

No.16 2026年 3月 15日

受難節(レント)第四主日礼拝
説教『一粒の麦』

司会 吉丸初美 師
安部愛 さん
奏楽 自動演奏機
招詞 IIコリント人1章3～5節
主の祈 (564)
讃詠 5 4 6
交読詩編 詩 8 4 編
祈禱 美歌 21 - 2 0 2
使徒信条 (566)
聖書 ヨハネ福音書 12章20～30節
説教 (口語訳 161頁、新共同訳102頁)

『一粒の麦』

祈禱 美歌 21- 3 0 9
献金
感謝
報栄 5 3 9
祝
後奏

次週の礼拝(受難節/レント第五主日礼拝)
説教『理解されなくても』

マルコ福音書 10章35～45節
招詞ヘブル人 5章1～6節/交読詩篇43編
讃美歌:546、21-294、21-302、540

礼拝当番
今週 15日 司会 安部愛 さん
次週 22日 司会 吉丸初美 さん

会堂清掃奉仕 4月5日(日)
コーヒータイムの後にいきます。

本日の集会

★教会学校 午前9時45分
★出会いのひととき 礼拝後～
それぞれの思いを語り合しましょう。

山根先生は本日広島牛田教会で説教奉仕をされています。先生の働きを覚えお祈りください。

今週の集会/スケジュール

めぐみ幼稚園第76回卒園式 3月17日(火)10時30分
2名の年長さんが卒園されます。おめでとうございます。

めぐみ幼稚園終業式 3月18日(水)11時30分降園
豊かな一年を過ごすことができました。感謝します。

広島拘置所教誨奉仕 3月18日(水)13時30分～16時
施設にある方の信仰生活を覚えてお祈りください。

エバーグリーンの会 3月20日(金)

次週以降のスケジュール等

堀川恵子さんと山根眞三さんとの懇談協議
3月22日(日)礼拝後行われます。
良い時となるようにお祈りください。

●レコードコンサート 3月22日(日) 13時～15時30分
ヴェートーベン ピアノ三重奏 変ロ長調《大公》
ヴェートーベン 弦楽四重奏 第13番 変ロ長調
ヴェートーベン 交響曲 第8番 へ長調 作品93

2026年度広島市キリスト教会連盟定期総会
3月26日(木)15時～
会場:日本福音ルーテル広島教会

広島西分区全体会議 3月28日(土)13:00～
会場:広島教会

★聖書を読む会 3月31日(火)10時30分～12時
創世記12章を読んでいきます。
多くの方が参加されますように。

★聖金曜日受難日祈禱会 4月3日(金)15時～
この日はゴルゴダの丘で十字架に掛けられた日です。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	5	7

◇今週の説教要旨受難節レント第四主日礼拝)
『一粒の麦』 ヨハネ福音書 12章20～30節
自分の運命が分かっている、いつその事が起きるのかが知らされてなく突然分かった時どうしますか。誰もがその時動揺するでしょう。主イエスも私たちと同じ様に動揺され衝撃的な言葉「今わたしは心騒ぐ」と言われました。主はこの先に何が待っているのかご存じでしたが、そのすべてを前前にして心は静かではありませんでした。でも続けて語られた祈りの言葉は最後まで語らず、恐れを超えて与えられた使命を受け取り栄光である十字架の道を歩まれました。なぜその時が分かったのか。祭りの時礼拝にエルサレムへ来ていたギリシア人が主に会いたいと言ったのです。動機は分かりません。そのことを知った時主は目の前に金色に輝く一面の麦畑のような伝道の実りを見ていました。世界が主を求め始めた瞬間でした。「人の子が栄光を受ける時が来た」でも麦の収穫のためには一つの事が必要でした。一粒の麦は小さな種です。手のひらに乗せてもほとんど重さを感じません。しかし、そのままではただの一粒のままです。その種が土に落ち見えなくなりやがて殻を破れて新しい芽が出てきます。そしてやがて畑いっぱい麦が実ります。「一粒の麦は、地に落ちなければ一粒のままである。だが、死ねば多くの実を結ぶ」。その死から多くの命が生まれました。そして言われました。「わたしに仕える者は、わたしに従いなさい」何処へ従うのでしょうか。仕えるとはどう言うことでしょうか。主の祈りに答え天から声が聞こえます。それは十字架が偶然ではなく神の救済の計画であることを示しました。その声がある人は雷、ある人は天使の声と言います。私たちはどう聞くのでしょうか。主は私たちに仕えること、従うことを求められました。それは私たちが最も苦手なことのひとつかもしれません。そしてその時愛が問われています。それも主への愛を。主イエスは私たちのために一粒の麦になってくださいました。その主が今私たちを招いておられます。私たちの日々の歩みの中で、小さくても愛を持って仕え歩む者として。そして、その小さな歩みを通して主はやがて多くの実を結んでくださいます。